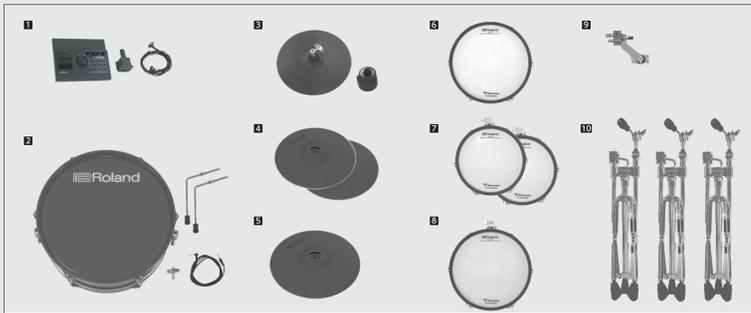


1 同梱物を確認しよう

パッケージを開けたら、すべてのものが入っているか確認してください。不足している場合は、お買い上げになった販売店にお問い合わせください。

※このパッケージには、キック・ペダル、ハイハット・スタンド、スネア・スタンドは含まれていません。市販のものをお使いください。
※パッド類の取り付けに使うドラム・キーは、バス・ドラムの梱包箱に入っています。

VAD307 パーツ



- 1 TD-17 (ドラム音源) × 1
- 音源マウント × 1
- 専用接続ケーブル × 1
- 2 KD-180L (バス・ドラム) × 1
- ロッド (メモリー・ロック付き) × 2
- トリガー・ケーブル × 1 (クラッシュ 2 の接続用)
- ドラム・キー × 1
- 3 VH-10 (ハイハット) × 1
- 4 CY-12C-T (クラッシュ 1、クラッシュ 2) × 2
- 5 CY-14R-T (ライド) × 1
- 6 PDA120LS (スネア) × 1
- 7 PDA100L (タム 1、タム 2) × 2
- 8 PDA120L (フロア・タム) × 1
- 9 APC-30 (オール・パーパス・クランプ) × 1
- 10 DCS-30 (ドラム・コンビネーション・スタンド) × 3

- 取扱説明書
- VAD307 セットアップ・ガイド (本書)
 - TD-17 キック・スタート
 - KD-180L 取扱説明書
 - CY-14R-T / CY-12C-T 取扱説明書
 - VH-10 取扱説明書
 - DCS-30 取扱説明書
 - PDA120LS / PDA120L / PDA100L 取扱説明書

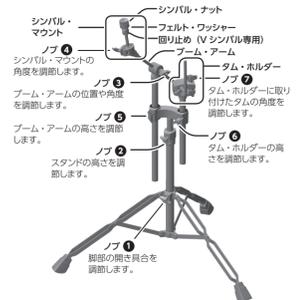
2 スタンドをセッティングしよう

※シンバル・マウントやタム・ホルダーなどの先端はとがっています。取り扱いに注意して作業してください。
※スタンドのセッティングや収納をするときは、スタンドを持っている指をささないように注意してください。

セッティングの手順

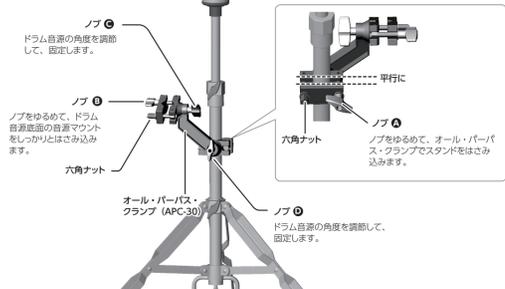
図のようにスタンドをセッティングします。

コンビネーション・スタンド (DCS-30)



オール・パーパス・クランプをハイハット・スタンド (市販品) に取り付けます。

ハイハット・スタンド



- 注意** スタンド
- 設置するときは、スタンドの三脚を十分に開いて使用してください。三脚の開き具合が不十分だと、適切な安定性が得られない場合があります。
 - プーム・アームを長く引き出して使用するとき、シンバルが三脚のうち 1 本の脚の真上にくるようにすると安定性が増します。
 - タム・ホルダーにタムを取り付けるときも同様、タムが三脚のうち 1 本の脚の真上にくるようにすると安定性が増します。
 - タムやシンバルの高さや角度を調節するときにノブをゆるめると、パイプやパッド類の落下によって指をささむ恐れがあります。片手でタムやパイプ、シンバル・マウントを変えながらゆっくりとノブをゆるめてください。
 - 転倒や落下を防止するため、ノブにゆるみがないように締めてください。またノブとノブで角度を調節するギアは、しっかりと噛み合わせた状態で固定してください。

- 注意** オール・パーパス・クランプ
- はさみ込むパイプ径に応じて、六角ナットの締め込み具合を調節してください。ノブとノブを締め付けたときに、クランプが本体と必ず平行になるようにしてください。
 - 転倒や落下を防止するため、ノブにゆるみがないように締めてください。またノブとノブで角度を調節するギアは、しっかりと噛み合わせた状態で固定してください。

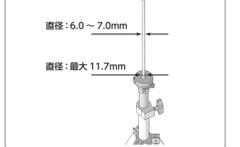
※クランプを取り付けられるハイハット・スタンドのパイプ径は、15.9 ~ 28.6mm です。

3 各パーツを取り付けよう

ハイハットを取り付ける



取り付け可能なハイハット・スタンド



クラッシュ・シンバルとライド・シンバルを取り付ける

1. シンバル・マウントの回り止め (山部分) とシンバル底面の谷部分があはるように載せます。
 2. 適度な握れが得られるように、シンバル・ナットを締めます。
- ※ドラム・スタンドに付属のシンバル・ナットとフェルト・ワッシャーをお使いください。



タムを取り付ける



キック・ペダルを取り付ける

1. ロッド固定用ノブをゆるめ、ロッドを取り付けます。本体のブラケットにメモリー・ロックが密着するように合わせ、ロッド固定用ノブを締めます。
2. キック・ペダルの取り付け位置 (リスターフープの溝部分) に、キック・ペダルを取り付けます。

スネアをスネア・スタンドに取り付ける

- スネア・スタンド (市販) に取り付け使用してください。
- ※必ず 12 インチのスネアに対応した、スネア・スタンドをお使いください。

ドラム音源を取り付ける

1. 音源マウントをドラム音源に取り付けます。
2. スタンドに取り付けたオール・パーパス・クランプに、音源マウントを差し込みます。
3. ドラム音源の角度を調節します。

音源マウント

オール・パーパス・クランプ (APC-30)

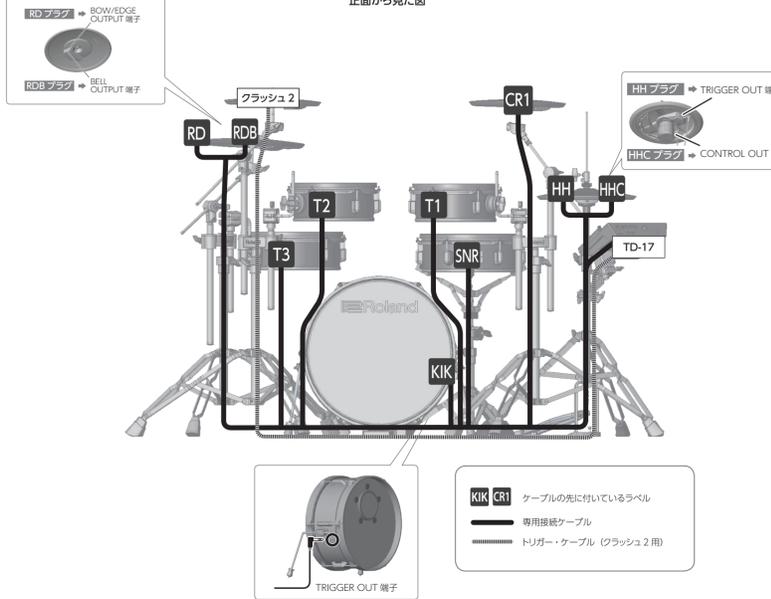
4 パッドとドラム音源を接続しよう

接続の手順

1. 専用接続ケーブルを、ドラム音源底面の TRIGGER INPUT 端子に接続します。
2. 専用接続ケーブルには、接続するパッドを示したラベルが貼られています。下記を参考に接続してください。
3. クラッシュ 2 は、バス・ドラムに付属のトリガー・ケーブルを使って、ドラム音源背面の CRASH 2 端子に接続します。



正面から見た図

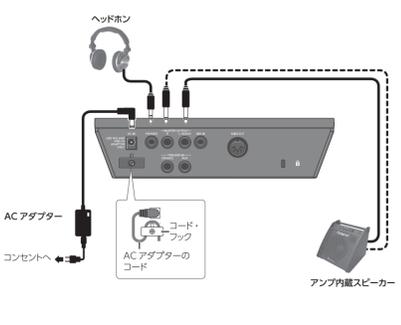


5 AC アダプターやヘッドホンを接続しよう

ドラム音源に AC アダプター、ヘッドホンやアンプ内蔵スピーカーを接続します。

※他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の電源を切り、すべての機器の電源を切ってください。

※ AC アダプターのコードは、コード・フックを使って図のように固定してください。



これでセッティングと接続が完了しました。 ■ 接続が完了したら「TD-17 取扱説明書」の手順に従って電源を入れ、音が鳴るかを確認してください。



